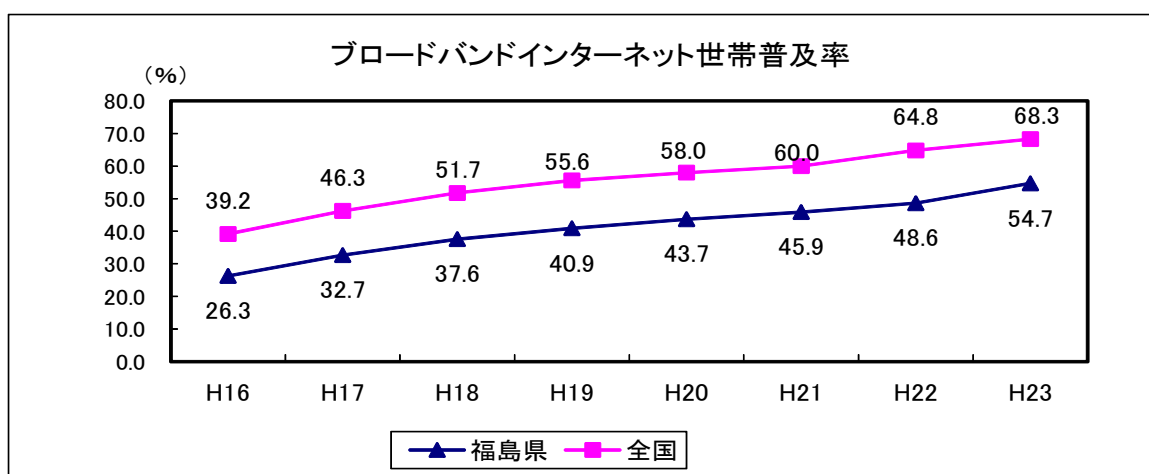


(3) 情報通信技術の進展

① 現在の状況

ブロードバンドインターネット⁶や携帯電話、スマートフォン（多機能携帯電話）などが急速に普及し、距離的・時間的制約のない、双方向での情報交流が可能な高度情報化社会が到来し、自由に国内外の情報を入手したり、不特定多数の人々と情報のやりとりをしたりすることが可能となっています。

一方、本県においても、ブロードバンドインターネットが普及するとともに、携帯電話等が小・中学生にも急速に普及しており、学校非公式サイト（いわゆる「学校裏サイト」）⁷等への接続から問題行動やいじめが発生しやすいことが指摘されています。



【出典】「総務省東北総合通信局調査（東北地域におけるブロードバンド契約数）」により作成

② 今後の課題

情報通信技術の進展により、ブロードバンドインターネットの活用等による新たな取組が求められるとともに、情報モラルを含めた情報リテラシー⁸の向上について、子どもたちだけでなく大人も含めて主体的に取り組むことが課題となっています。

⁶ ブロードバンドインターネット……「ブロードバンド」とも言われ、主に電送速度が従来に比べて格段に速いもの。動画の電送など、ネットワーク上の高度なサービスを実現する。

⁷ 学校非公式サイト（いわゆる「学校裏サイト」）……学校及び学校が認める関係団体等が公式に開設運営するサイト以外で児童生徒や卒業生が自主的に開設した特定の学校の話題のみを扱う各種コミュニティサイト。

個人情報の流出や特定の人間の誹謗中傷が行われるなど「ネット上のいじめ」の温床になっているとの指摘がある。

⁸ 情報リテラシー……コンピュータなどの情報関連技術を習得し、積極的に情報を活用することができる能力。